

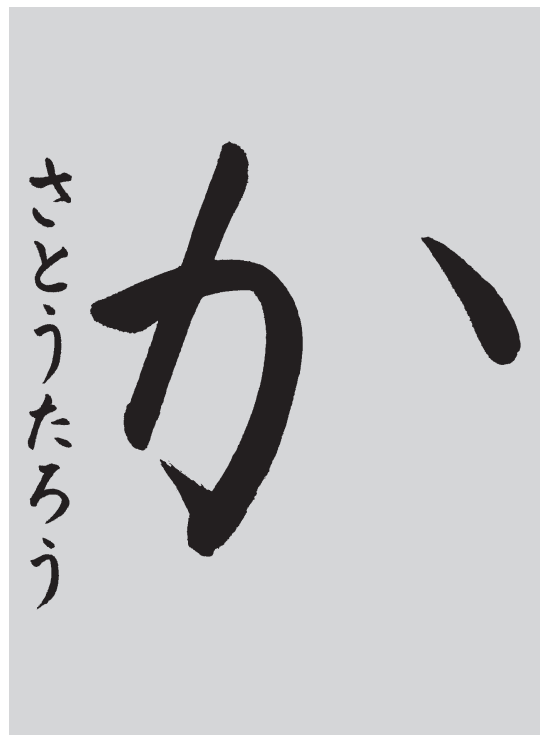
〔10月 8 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学 2 年 参 考 手 本

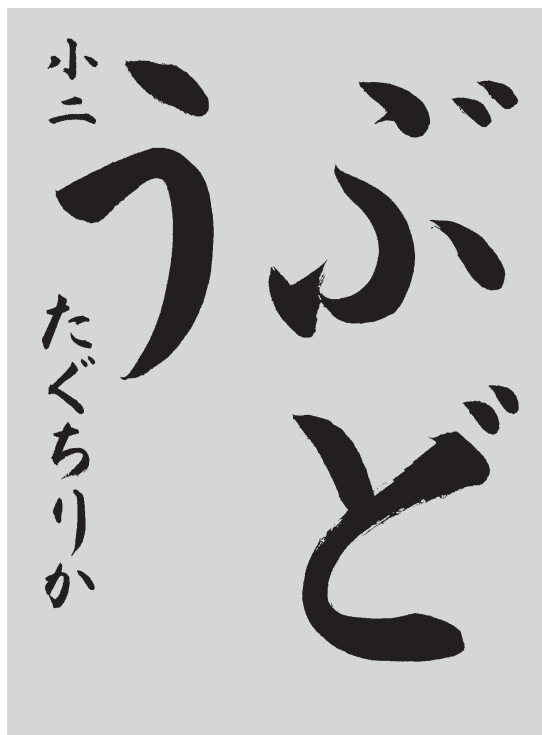


橋 本 玉 扇 先 生

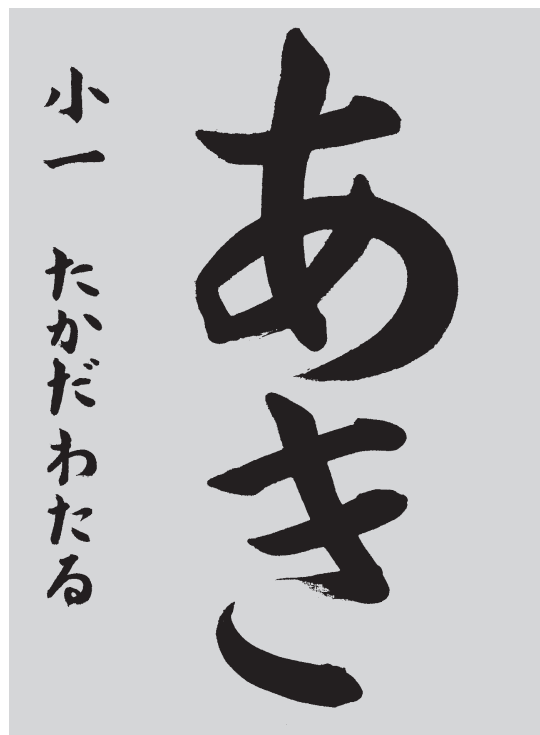
幼・小学 1 年 参 考 手 本



佐 藤 菜 扇 先 生



小 竹 石 雲 先 生



千 葉 蒼 玄 先 生

〔10月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本

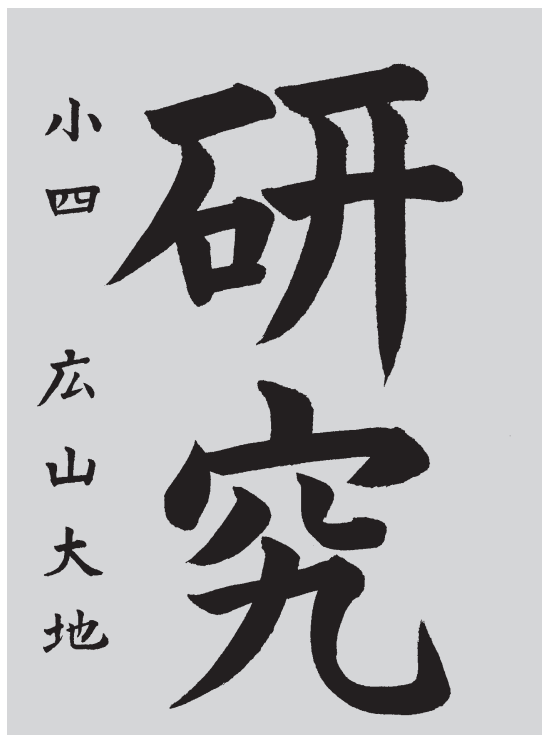


島田白露先生

小学3年参考手本



一谷春窓先生



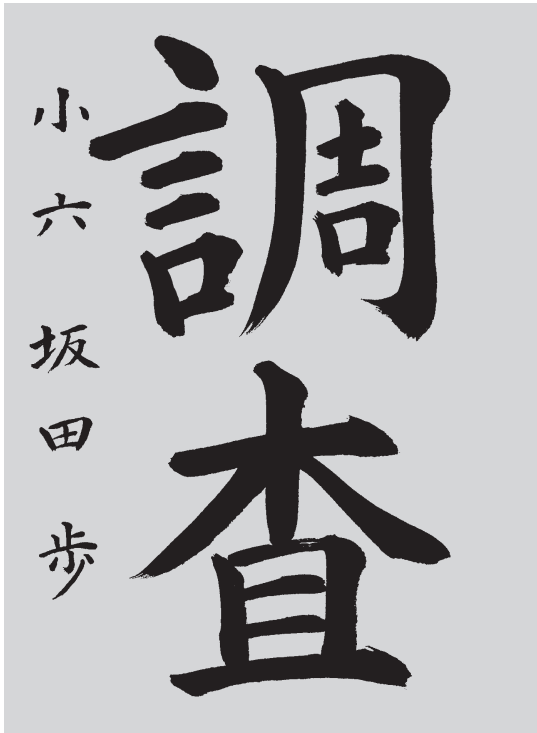
広瀬舟雲先生



下谷洋子先生

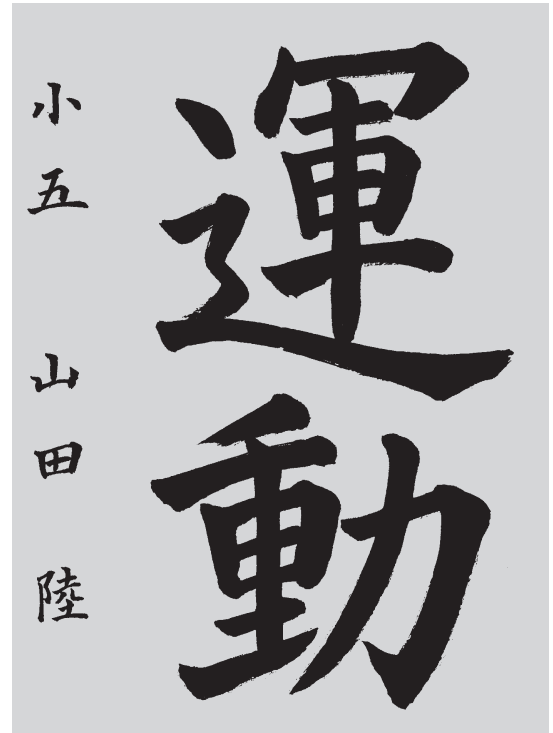
〔10月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本



大野祥雲先生

小学5年参考手本



最首翠風先生



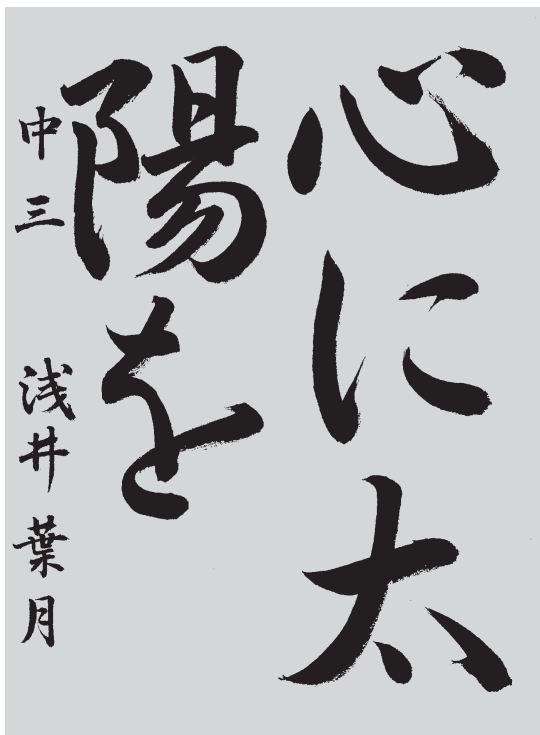
三浦鄭街先生



小林琴水先生

〔10月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

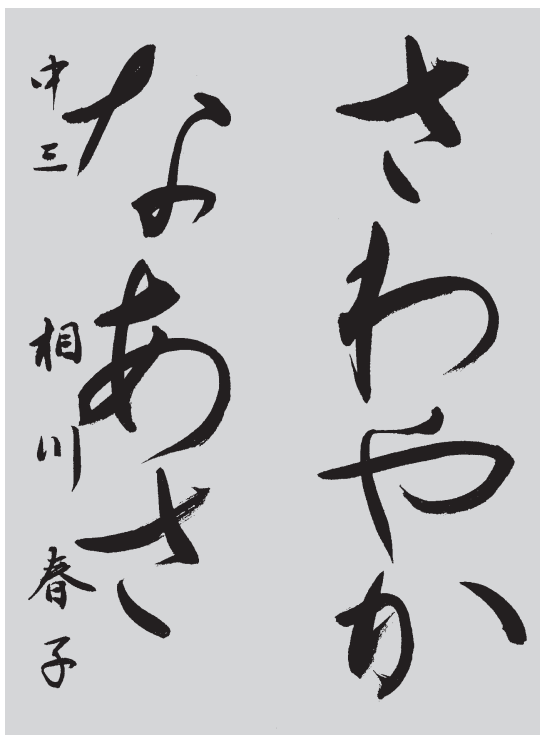
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



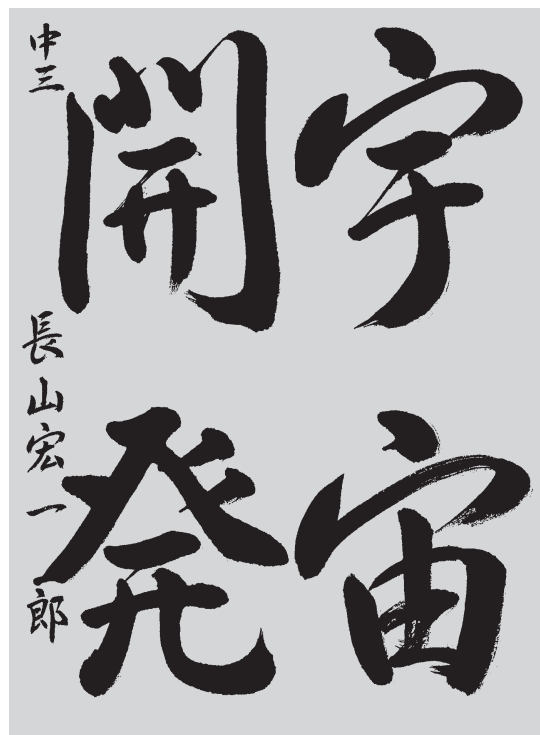
名 越 蒼 竹 先生



小 浜 大 明 先生



辻 元 大 雲 先生



弓 削 光 峰 先生

〔10月8日締切課題〕

幼・小学 1 年

硬筆参考手本

解説 辻元大雲先生

〔10月8日締切課題〕 用紙は本院指定のものか、もしくは指定の用紙をコピーして使用してください。
 ※10月8日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、11月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。（毛筆も同じ）

◎各学年に「学習のめあて」をつけました。

「なにをれんしゅうするか」をはっきりして一生けんめい書きましょう。

◎書写用具は、えんぴつ(HB又はBが望ましい)、フェルトペン、ボールペン、その他学年に応じたものを使用して下さい。

◎学年は漢数字(一、二、三……)、級は算用数字(10、9、8……)、段は漢数字(一、二、三、四)と記入。

◎作品に、学年と自分の「氏名」を本人が書く。

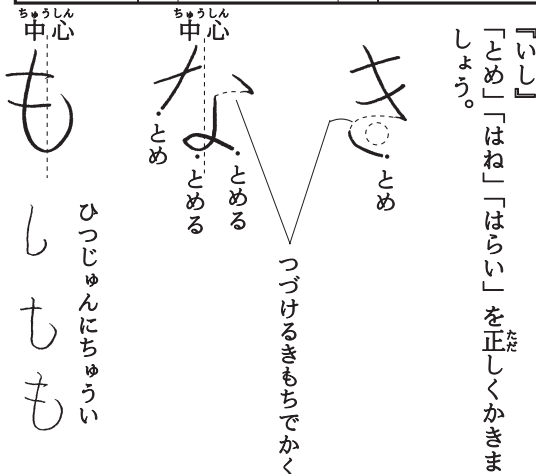
◎幼・小一の方は学年を書かなくてもよい。

◎支部・支局名は、本人が書けない場合は、ゴム印でもよい。

◎出品券は清書の右下にはってください。毛筆、硬筆の貼り間違いにご注意ください。

支 部 名			
だん・きゅう			
がくねん			
—			
なま え			
	う	の	い
	し	で	す。
	す	ど	う
	せ	ら	

きれいなもよ



〔10月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学3年

小学2年

支 部 名				
	記	フ		
段・級	は	ア		
学 年	有	ー		
名 前	名	ブ		
	な	ル		
	本	こ		
	で	ん		
	す。	虫		

支 部 名				
	し	口		
段・級	い	の		
学 年	は	形		
名 前	つ	を		
	音	ま		
	を	ね		
	し	て		
	よう。	正		



「夕」と「口」の組み立てに注意
はらいをまげすぎない



二画目を長く書く
筆順
ノナオ有有

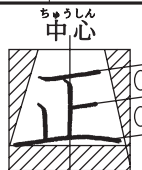


言(ごんべん)の形に気を
つけて書きましょう

【「ごん虫記」
特に「有」の筆順を正しく字形を整えよう。



「立」と「日」のくみだてに
ちゅういしよう



さいごの画(五画目)を
長く書く



「ミ」のはらいの方向に
ちゅうい

【「はつ音」
「形」の字形を正しく書きましょう。

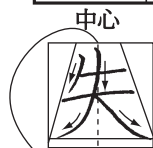
〔10月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 5 年

小学 4 年

支 部 名			
段・級			
学 年	五		
名 前	北村 宏大		
	物が重さを失います。	トの途中で、すべての	宇宙を旅するロケット

支 部 名			
段・級			
学 年	四		
名 前	中野るな		
	わからないものだ。	ているようでも、案外	自分のことはわかつ



「二本目の横画と交わるまで垂直に



ななめ分間（画と画との間）に
気をつける
〈筆順〉
ノムヤ牛



〈筆順〉
ウガガガ旅

「ロケット」
特に、「旅」の筆順を正しく、字形を整えま
しょう。



「とめ」
長さで左右のつりあいを
はらいの方向に注意



六画目を長く書く
「安」と「木」の組み合わせを
正しく書きましょう



左右のはらいをつりあいよく
つけない

「自分」
「案」の画の組み合わせを理解して正しく
書きましょう。

〔10月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中 学 生

小 学 6 年

支 部 名				
段・級				
学 年	中一			
名 前	今井 愛	つまり意志強固なことをいう。	慢して心が揺るがないこと。	「堅忍不拔」とは、じっと我

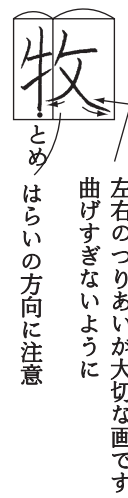
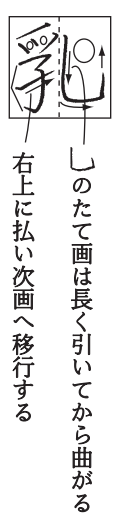
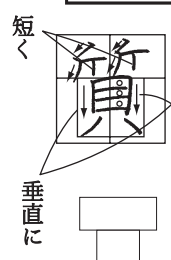
支 部 名				
段・級				
学 年	六			
名 前	安部 彩美	どに品質が向上した。	全国各地に売り出すほ	この牧場の牛乳は、

不 抜
堅 忍

＜簡単な行書＞

中心
意志強固なことをいう

「堅忍不拔」
文章の内容を理解してのびやかに書きましょう。



「牛乳」
画数の多い漢字を整えて書きましょう。

左右のつりあいが大切な画です
曲げすぎないように

筆順を学ぼう ㊤

〔10月8日締切課題〕

中学生(行書)

5年		4年	
動	運	究	研
ドウ うご・く うご・かす	ウン はこ・ぶ	キウ まわ・める	ケン と・ぐ
ニ	ハ	ハ	ア
言	口	宀	石
重	冒	宀	研
重	宣	宀	研
動	軍	究	研
動	運	究	研
中学		6年	
発	趣	奏	演
ハツ ホツ	シュ おもむき	ソウ かな・でる	エン
ヲ	土	三	汔
ヲ	走	夫	汔
ハ	走	夫	汔
ハ	起	奏	演
ハ	趣	奏	演
発	趣	奏	演

支部名				
段・級				
学年	中三			
名前	木田みく			
意志強固なことをいう。	して心が揺るがないこと。つまり	「	堅忍不拔」とは、じっと我慢	

中学生の硬筆、八回目の
行書手本です。
新年度より二か月に一回
行書を掲載します。中学
生は、楷書・行書の両方
に挑戦してください。

行書を学ぼう

(218)

(中学生の課題より、辻元大雲先生書)

行書と教科書体楷書の「ちがいを見つけましょう」

太

太

開

開

趣

趣

陽

陽

発

発

味

味

ひらがなの字源

(218)

書写教育
全国大学書写書道教育学会編より転載

源字	字形
さ	左 さ
あ	安 安 あ
な	奈 な な
か	加 か か
や	也 や や
わ	和 わ わ
さ	左 さ

※源字については、異字体から変遷したもの。*印を付して()にその字体を記した。
※字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

第69回書道芸術院展併催

第67回 全国学生書道展作品募集規定（抜粋）

会 期 平成28年2月17日（水）～2月21日（日） 9：30～17：30
（入場は30分前まで）

ただし、2月21日は14：00まで（入場は30分前まで）

会 場 東京都美術館（東京都台東区上野公園）

参加資格 第1部 幼児・小学生
第2部 中学生
第3部 高校生
第4部 大学生・専門学校生

（前回までの大賞受賞者は、同一部門内（例 第1部小学生部の内）においては招待出品とします。出品料は無料）

部 門 ① 半紙部門（たて34cm よこ25cm）

② 半切1/2部門（70cm×35cm）

（どちらの部門にも出品できます。）

	半紙部門	半切1/2部門
出品点数	・一人何点でも出品できます。 ・団体、個人とも10点以上で参加できます。	・一人2点まで出品できます。 ・団体、個人とも1点以上で参加できます。
出品料	・1点 500円	・1点 1000円（一人2点まで）
募集作品	1 書写、書道作品、書体文句は自由 2 毛筆、硬筆など表現自由。 3 幼小中学生は <u>学年氏名を本人が書く。</u> 4 高校、大学生は落款の体裁を整える。	1 <u>幼児・小・中学生は規定課題を書く</u> 2 <u>高校、大学生は課題自由（創作または臨書）</u> 3 <u>幼小中学生は学年氏名を本人が書く。</u> 4 高校、大学生は落款の体裁を整える。
作品大きさ	・普通の半紙版以内（たて長使用） （たて34cm よこ25cm以内） （この大きさ以内の小さいものは半紙に糊付）	・小画箋半切1/2以内（70cm×35cm） ・ <u>幼児・小・中学生は縦長使用に限る（課題有）</u> ・ <u>高校・大学生は縦横自由（創作臨書自由）</u> （この大きさ以内のものは半切½に糊付）

作品締切・搬入

日 時 平成27年10月26日（月）

場 所 〒101-0031

東京都千代田区東神田1-16-7 東神田プラザビル3階

公益財団法人 書道芸術院内 全国学生書道展事務局

半切 1/2 部門 課題

小 1	つ る	た け	小 6	出 発	初 空
小 2	ふ じ	は ね	中 1	前 進	勇 気
小 3	山 水	小 鳥	中 2	陽 春	決 意
小 4	広 大	生 活	中 3	創 造	念 願
小 5	作 文	晴 天			

「全国学生書道展指導者作品展示」

同じ会場で、教えた者と、教えられた者がいっしょに展示されることによって、より親しみがわく展覧会です。「育てる」ではなく、「共に育つ」ように工夫する。指導者と子どもが同じように悩み、同じように苦しみ、同じように喜びを味わって成長していくことを心がけています。

• 出 品 資 格

- 本展出品指導者
- 「書道芸術学生版」支部指導者
- 書道芸術院審査会員

• 会 期

- 平成28年2月17日(水)～2月21日(日)

• 会 場

- 第67回全国学生書道展会場
(東京都美術館)

• 作 品 寸 法

- 半紙額内自由
(額内寸 50 × 38 cm 以内)
(タテ・ヨコ自由)

• マクリのまま出品

(本院で一括表装依頼)

• 出 品 料

- 15,000 円
(1人1点、表装料・返送料含む)

• 出 品 手 続 き

- 出品要項、出品票等を出品資格者へ別便にて送付する。
- 必要な方はご請求ください。

• 出 品 締 切

- 平成27年10月26日(月)
(学生展作品と同じ)

- 詳しくは別紙要項をご覧ください。

書道芸術学生版 秋季昇級試験規定

・毛筆
・硬筆

一、しめきり日 10月8日(木)

一、発表 表 10月下旬

毛筆の部

一、課題

○試験は次の課題文字による。

幼・小学校一年生 かぜ(かいしよ)

〃 二年生 りす(かいしよ)

〃 三年生 谷川(かいしよ)

〃 四年生 日記(かいしよ)

〃 五年生 世界(かいしよ)

〃 六年生 点画(かいしよ)

中学校一年生 散步(楷書か行書)

〃 二年生 銀河(楷書か行書)

〃 三年生 温暖(楷書か行書)

一、受験料 各部一点 五〇〇円

毛筆
硬筆 } 共 一人一点

○受験料は、指定の振替用紙で締切日までに送金のこと。

一、書 体

○小学生は楷書(かいしよ)

○中学生は楷書または行書

一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人が毛筆で書く。(幼・小一の方は、

学年を書かなくてもよい)

一、受験票

応募書類と同送される段級が印字された「昇級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかりと貼付する。

(毛筆・硬筆共)

のりしろ	
神田 書道 太郎	
	① 1999000100010 五段
昇試 (10月8日締切)	
① 毛筆	
神田 中3	
書道 太郎	
五段	
	
1999000100010	

○応募書類は9月25日以後に、受験番号を記入した応募書類と「昇級試験用」バーコード出品券を送付する。

○左図のように記入して出品する。
作品中央下に赤字で団体番号を記入する。

一年	し	ょ	う	た	ら	う
か ぜ						
○○○○						
↑						
例 1001						
↑						
団体番号						



○くわしいきまりは、追ってお知らせいたします。

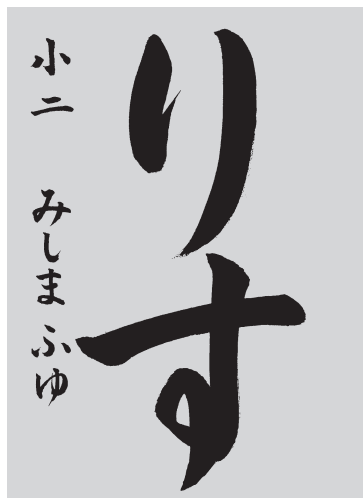
※10月号の購読部数を越える受験はできません。

小学 3 年



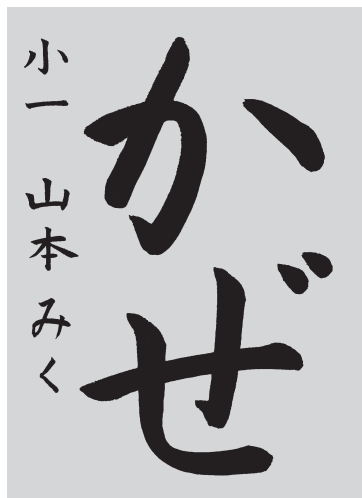
種谷萬城先生

小学 2 年



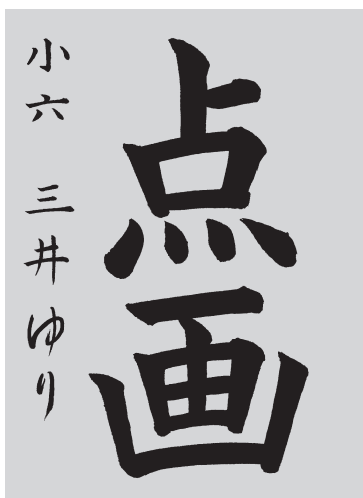
名越蒼竹先生

小学 1 年



広瀬舟雲先生

小学 6 年



広瀬舟雲先生

小学 5 年



種谷萬城先生

小学 4 年



名越蒼竹先生

中学 3 年

中学 2 年

中学 1 年

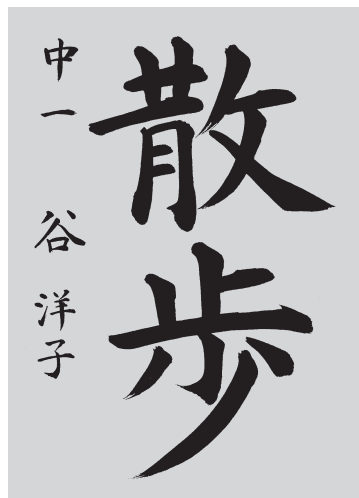
楷
書



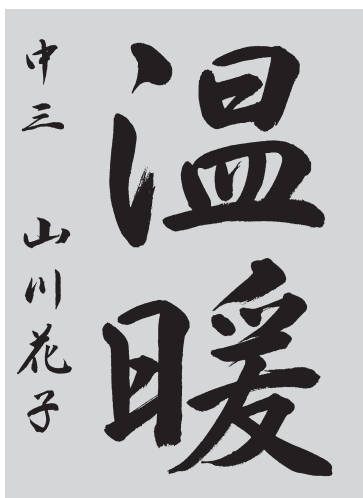
辻元大雲先生



小竹石雲先生



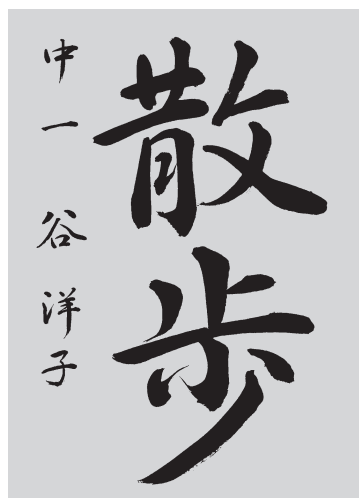
大野祥雲先生



辻元大雲先生



小竹石雲先生



大野祥雲先生

行
書

硬筆の部

- 一、くわしい規定は、「毛筆」と同じです。
- 一、用紙は、本院指定のものを使用するか、もしくは指定の用紙をコピーして、原紙の大きさにあわせて切って出品する。○学年相当の用紙で書く。
- 二、課題（各学年用）文字は、参考手本通りに書く。
- 二、「空欄」。「」も正しく書く。

一、課題

小学 1 年

支 部 名			
段・級			
学 年			
名 前			
	お	に	ご
		っ	こ
			を
	し	て	あ
		そ	ん
		だ	。

小学 2 年

支 部 名			
段・級			
学 年			
名 前			
	分	の	茶
		わ	ん
		を	作
		っ	た
	ね	ん	土
		を	こ
		ね	て
			自

- 一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人が書く。
- 一、幼・小一の方は学年を書かなくてよい。
- 例「みま このみ」
- 支局、支部名は、本人が書けない場合はゴム印でもよい。
- 一、受験票は、応募書類と同送される段級が印字された「昇級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかりと貼付する。

※10月号の購読部数を越える受験はできません。

小学 3 年

支 部 名			
段・級			
学 年			
名 前			
	は	ね	が
		太	陽
		の	光
		の	
	中	で	き
		れ	い
		に	光
		っ	た

小学 4 年

支 部 名			
段・級			
学 年			
名 前			
	学	校	の
	行	事	に
	つ	い	て
	問	題	を
	挙	げ	。
		み	ん
		な	
	の	意	見
	を	ま	と
	め	よ	う

支部名	
段・級	
学 年	中二
名 前	植村みのり

う名前と呼ばれている。

ちは、僕たちの社会では、勇気とい

生と逃げ出さずに闘うこの気持

支部名	
段・級	
学 年	六
名 前	入山 柚歩

地にやっ

率いて村はずれのぬま

今年もがんは、群を

て来ました。

支部名	
段・級	
学 年	五
名 前	長田 利加

まき貝を見つけた。

わで、ふしぎな美しい

わたしは、波打ちぎ

秋季昇級試験

硬筆の部

を受験される方へ

秋季昇級試験で

硬筆の部を受験さ

れる方は、

本院指定の用紙

(月例と同じ用紙)

を使用するか、も

しくは指定の用紙

をコピーして、原

紙の大きさにあわ

せて切って出品し

てください。

用紙は、一冊30枚

つづり。送料を含

んだ金額は下記の

通りです。

硬筆用紙申し込みについてお願い

○代金は、硬筆用紙専用の「払込取扱票」で、用紙代(送料含む)前納でお申し込みください。

○発送については、都合により数日かかることもありますので、余裕をもってお申し込みください。

(電話の注文はお受けいたしません。)

◎硬筆用紙は、学年別に4種類あります。

- ① 幼・1年生用 ② 4・5・6年生用
- ③ 2・3年生用 ④ 中学生用

料金表 (送料含む)

硬筆用紙 9冊以下 (1冊100円+送料)					
冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
1	245 円	4	615 円	7	1,000 円
2	405	5	800	8	1,100
3	515	6	900	9	1,250

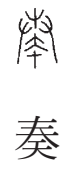
10冊以上のご注文は、送料無料。

漢字に親しもう

十月号六年生の毛筆課題「演奏会」から『奏』の字にスポットを当てて、成り立ち、意味、使い方から「奏」（両手でさし出す）の漢字を家族でおぼえよう。

奏

おん ソウ
くん かなでる
部首 大(だい)
画数 9



「奏」（＝えだ葉のついた、たまぐし）と、
「」（＝両手）を組み合わせた字。
ささげ物の形をとのえて、両手で神前にさし出す意を表す。「上にさし出す」「申しあげる」「かなでる」などの意味で使う。

いみ・じゅく

- ①かなでる。楽器をならす。――奏楽・奏鳴曲・演奏・合奏・独奏・伴奏
- ②もうしあげる。――奏上・奏聞・奏請
- ③あらわす。――奏功

つかいかた

- ピアノの演奏にきまほれる。
- ピアノの伴奏に合わせて歌おう。
- ギターを奏でる。○ギターを奏する。
- コーチのアドバイスが功を奏した。

漢字を家族でおぼえよう

奏

両手でさし出す
ソウ ボウ ホウ ソウ
奏 棒 奉 送

棒

木 → ささげもつ
木十奉 → 棒

木の先と両ひじが三角形になるように、物をささげもつ木。↓ぼう。

奉

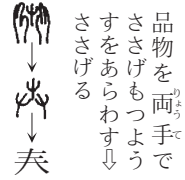
両手でさし出す
奉十キ → 奉

物の先と両ひじが三角形になるように、物をささげもつこと。↓ささげる。

送

奏(＝両手でそろえてさし出す)
送十入 → 送

品物をそろえて、よそへ運んでいくこと。また、品物をさし出す意もふくむ。↓おくる。



品物を両手でささげもつようすをあらわす↓ささげる

おん ボウ
いみ①ほそ長い木。ぼう。②まっすぐで変化のないこと。
棒暗記・棒立ち
棒読み・相棒・泥棒

おん ホウ・ブ
くん たてまつる
いみ①ささげる。②うけたまわる。③おつかえする。
奉仕・奉職・奉納

おん ソウ
くん おくる
いみ①はこびとどける。②見おくる。
送料・送金・送り・送付
送迎・送別・送別料・発送・放

編集余録

○10月号から新企画です。8月号で春季昇級試験の最優秀作品を毛筆2名、硬筆2名コメント

を付けて大きく取り上げました。これがすぐく好評で毎月の月例競争でもやってほしいという

要望が多数ありました。「善は急げ」のことわざの如く今月からスタートします。出品された

10級から特待生までの全学年、全作品の中から、毛筆2名、硬筆2名を『今月のホープ』として

大きく取り上げる事としました。新規の作品にもチャンスがあります。誌友の皆さん、今まで

以上に素晴らしい作品を多数お寄せください。待っています。

○長い夏休みも終了して新学期になりました。皆さんは実りのある夏休みを過ごす事が出来ましたか？宿題は全て終わりましたか。秋は学校

行事もありますので気持ちを早く切り替えて頑張ってください。

(鄭街)